

授業開講年度	2026	開講キャンパス	さくら夙川キャンパス
開講学期	秋学期	開講曜日・時限	月曜4限
科目コード	ZG0012	授業コード	45214
レベルナンバー	100	配当年次	1
授業科目名	観光の道しるべ		
担当教員名【代表】	鈴木 朋美		
担当教員名			
授業形態	講義		
授業方法	対面授業		
単位数	2.0		
ディプロマポイント評価観点(※本科目がどの項目に該当しているかを示す)			
Knowing			
(知識とリテラシー)	教養と専門知識【DP1】	○	知識・情報を活用する力【DP2】
Doing			
(実践力)	国際感覚【DP3】		対人基礎力【DP4】
	対自己基礎力【DP5】		対課題基礎力【DP6】
Being			
(信念と志)	豊かな人間性と肯定的自己概念【DP7】		社会的責任【DP8】
授業の目的	観光とは人々が観光地を楽しむ行動だけでなく、観光によって地元の産業が活性化したり、また外国人との交流で国際協調が進んだり、観光には現代社会が抱える様々な課題を解決する多くの可能性があると言える。この授業は観光を学ぶ入口として、初歩的な認識や興味を持つようになることを目的とする。		
到達目標	○日本の代表的な観光地や観光に関する初歩的な事柄を説明できる。 ○自分が生まれ育った街の魅力や成り立ちについて説明できる。		
授業概要	この授業は観光を学ぶ入門編として、13個のテーマから日本国内の観光地のなりたちや観光活動を支えるもの、また観光に携わる仕事などについて広く学んでいく。人々が観光に出かけるのは、普段の生活では味わうことができない観光地特有の魅力に触れることが目的だとも言える。この授業を通して、その街が観光地となった理由や背景について考える視点を養ってもらいたい。		
課題レポート等	中間レポート、学期末レポートの提出を課す。		
フィードバックの方法について	授業レポートのフィードバック（受講者が多い場合は総評）		
授業時間外学習	○授業の復習 ○授業レポートの作成		
授業回数	主題	概要	授業時間外学習(学習内容・時間)
01	オリエンテーション	授業の概要、進め方について説明する。	
02	グルメと観光	日本にはどのようなグルメの観光地があるかを学ぶ。 グルメの観光から街の成り立ちを知る。	授業の復習（2時間） 中間レポートの準備（2時間）
03	温泉と観光	日本にはどのような温泉の観光地があるかを学ぶ。 温泉の観光から街の成り立ちを知る。	授業の復習（2時間） 中間レポートの準備（2時間）
04	名所・旧跡と観光	日本にはどのような名所旧跡の観光地があるかを学ぶ。 名所旧跡の観光から街の成り立ちを知る。	授業の復習（2時間） 中間レポートの準備（2時間）
05	聖地と観光	日本にはどのような聖地があるかを学ぶ。 聖地への観光から街の成り立ちを知る。	授業の復習（2時間） 中間レポートの準備（2時間）
06	土産物と観光	日本にはどのような観光の土産物があるかを学ぶ。 土産物から街の成り立ちを知る。	授業の復習（2時間） 中間レポートの準備（2時間）

07	自然と観光	日本にはどのような自然の観光地があるかを学ぶ。 自然の観光から街の成り立ちを知る。	授業の復習（2時間） 中間レポートの準備（2時間）
08	世界遺産と観光	日本にはどのような世界遺産があるかを学ぶ。 世界遺産から街の成り立ちを知る。	中間レポートの作成（4時間）
09	ミュージアムと観光	日本にはどのようなミュージアムがあるかを学ぶ。 ミュージアムから街の成り立ちを知る。	授業の復習（2時間） 学期末レポートの準備（2時間）
10	テーマパークと観光	日本にはどのようなテーマパークがあるかを学ぶ。 テーマパークから街の成り立ちを知る。	授業の復習（2時間） 学期末レポートの準備（2時間）
11	イベントと観光	日本にはどのようなイベントがあるかを学ぶ。 イベントから街の成り立ちを知る。	授業の復習（2時間） 学期末レポートの準備（2時間）
12	ホテルと観光	日本にはどのようなホテルがあるかを学ぶ。 ホテルから街の成り立ちを知る。	授業の復習（2時間） 学期末レポートの準備（2時間）
13	鉄道と観光	日本にはどのような鉄道があるかを学ぶ。 鉄道から街の成り立ちを知る。	授業の復習（2時間） 学期末レポートの準備（2時間）
14	おもてなしと観光	日本のおもてなし文化の歴史を学ぶ。 おもてなし文化から街の成り立ちを知る。	授業の復習（2時間） 学期末レポートの準備（2時間）
15	総括	授業全体をまとめる。	学期末レポートの作成（4時間）
成績評価の基準と方法		○評価基準：A評価90%以上、B評価80%以上89%以下、C評価70%以上79%以下、D評価60%以上69%以下、F評価60%未満とする。 ○評価方法：中間レポートの内容（50%）、学期末レポートの内容（50%）で評価する。	
教科書		教科書は使用しない。授業は配布されるレジュメや資料等によって進められる。	
参考図書		適宜、参考図書を指示する。	
授業に関する質問等の方法		初回授業で担当教員に確認をしてください。	
備考		○履修希望者が多数の場合はクラス増設は行わず、選抜により人数を制限する場合がある。その場合1年生を中心に選抜することもある。選抜に漏れた場合は秋学期、または次年度以降に受講してもらいたい。 ○観光マネジメント（2025年度入学生）、観光・地域マネジメント（2024年度以前入学生）をメジャーとして考えている者は、当科目を1年生のうちに履修すること。 ○正当な理由なき遅刻、途中退出、私語、携帯電話の使用は厳禁。	
短大同時開講使用欄			